

## 山形県総合文化芸術館の開館事業について

### (1) 開館記念式典

#### ①開催概要

(日 時) 令和2年3月29日(日) 9:15~10:05 (50分)

(内 容) 記念式典(式辞、祝辞、テープカット等)(30分)

アトラクション(林家舞楽)(20分)

(参加予定者) 約300名(文化・芸術関係者、市町村長、県議会議員等)

#### ②対応案及びその考え方

(ア)「県主催イベント等に関する今後の対応について」に沿って確認し、対応を行う。

##### 1 不特定多数の者が参加する内容にはしない。

特定されている者のみが参加する内容とする。

##### 2 そのうえで、次の(1)~(5)の事項を実施できる環境を整える。

(1) クラスターの発生リスクを下げるため次の対応をとる。

###### ① 換気の状態

適切に換気ができる状態にある。(適切な換気システムによる持続的換気、又は1時間に1~2回程度の定期的な換気)

⇒総合文化芸術館の場合、換気能力が高く、大ホール容積を10分間、静音で実施可能。式典中を通して静音での最大限の換気を行う。

###### ② 人の密度の状態

会場の広さを確保して、会場内で人を密集させない環境を整備し、お互いの距離を1~2メートル程度あけるなどの対応が可能である。

⇒出席者約300名は、一定の間隔(1m以上の間隔:約2席分)をとって座席配置する。

###### ③ イベント等の内容

近距離での会話や発声、高唱を避けることができる。

⇒予定していた中高生による記念演奏を取りやめる。また、参加者は原則マスクをしてもらい近距離での会話を遠慮いただくよう依頼する。

##### (2) 海外渡航歴等の確認

2週間以内に海外(新型コロナウイルスの感染拡大国)又は国内の感染拡大地域への旅行・出張から帰県・来県した人には、参加(利用)を控えていただくよう事前に周知するとともに、イベント当日もその旨を会場に掲示するなどの対応を行うこと。

⇒事前に出席者に周知・確認するとともに、当日も周知・確認する。

##### (3) 高齢者、慢性疾患者への対応

高齢者及び慢性疾患で治療中の方などに対して、新型コロナウイルスの感染防止と重症化予防の観点から、マスク着用等により感染予防策をしっかりとって参加していただくか、又は安全を見て自主的に参加を控えていただくよう周知する。

⇒事前に出席者に周知を行う。

##### (4) イベント等参加者の氏名と連絡先(電話番号等)を把握する。

##### (5) イベント当日は①人の密度管理、②近距離での会話を避ける等の留意事項を徹底するため、アナウンスする。

(イ) その他の予防対策として下記を行う。

- ・スタッフはマスクを着用する。
- ・咳や発熱などの症状がある方は来場を控えていただく。
- ・過去2週間以内に発熱や感冒症状で受診や服薬等をした方は、マスク着用等により感染症予防策をしっかりとって参加いただくか、来場を控えていただく。
- ・会場入り口に体表面温度感知器を8台設置し、発熱が感知され、体温測定の結果37.5度以上の方の入場をご遠慮いただく。
- ・会場入り口にアルコール消毒薬を設置し、手指の除菌後の入場を徹底する。
- ・開場の際、どうしても列が出来てしまう場合には、間隔を取って並んでいただくよう案内する。
- ・式典終了後、間隔をあけて移動するようアナウンスを行う。
- ・口からの感染防止のため、休憩中のコーヒー販売等は実施しない。
- ・ブランケットの貸し出しを中止する。
- ・階段の手すりや扉の取っ手等、除菌用薬剤での清掃を強化する。

(2) 開館記念コンサート

①開催概要

(日 時) 令和2年3月29日(日) 16:00~18:00 (120分予定(うち休憩20分))

(内 容) 有名ピアニスト(小曾根真)や有名指揮者(太田弦)、山響創立名誉指揮者(村川千秋)と山響による記念コンサート

(参加予定者) 式典招待者約300名(うち式典で演奏予定だった高校生等49名)

②対応案及び考え方

(ア)「県主催イベント等に関する今後の対応について」に沿って確認し、対応を行う。

- 1 不特定多数の者が参加する内容にはしない。  
特定されている者のみが参加する内容とする。
- 2 そのうえで、次の(1)~(5)の事項を実施できる環境を整える。
  - (1) クラスターの発生リスクを下げるため次の対応をとる。
    - ① 換気の状態  
適切に換気ができる状態にある。(適切な換気システムによる持続的換気、又は1時間に1~2回程度の定期的な換気)  
⇒総合文化芸術館の場合、換気能力が高く、大ホール容積を10分間、静音で実施可能。演奏中・休憩中を通して静音での最大限の換気を行う。
    - ② 人の密度の状態  
会場の広さを確保して、会場内で人を密集させない環境を整備し、お互いの距離を1~2メートル程度あけるなどの対応が可能である。  
⇒出席者約300名は、一定の間隔(1m以上の間隔:約2席分)をとって座席配置する。
    - ③ イベント等の内容  
近距離での会話や発声、高唱を避けることができる。  
⇒参加者は原則マスクをしてもらい近距離での会話を遠慮いただくよう依頼する。
  - (2) 海外渡航歴等の確認  
2週間以内に海外(新型コロナウイルスの感染拡大国)又は国内の感染拡大地域への旅行・出張から帰県・来県した人には、参加(利用)を控えていただくよう事前に周知するとともに、イベント当日もその旨を会場に掲示するなどの対応を行うこと。

⇒事前に出席者に周知・確認するとともに、当日も周知・確認する。

**(3) 高齢者、慢性疾患者への対応**

高齢者及び慢性疾患で治療中の方などに対して、新型コロナウイルスの感染防止と重症化予防の観点から、マスク着用等により感染予防策をしっかりとって参加していただくか、又は安全を見て自主的に参加を控えていただくよう周知する。

⇒事前に出席者に周知を行う。

**(4) イベント等参加者の氏名と連絡先（電話番号等）を把握する。**

**(5) イベント当日は①人の密度管理、②近距離での会話を避ける等の留意事項を徹底するため、アナウンスする。**

**(イ) その他の予防対策として下記を行う。**

- ・スタッフはマスクを着用する。
- ・咳や発熱などの症状がある方は来場を控えていただく。
- ・過去2週間以内に発熱や感冒症状で受診や服薬等をした方は、マスク着用等により感染症予防策をしっかりとって参加いただくか、来場を控えていただく。
- ・会場入り口に体表面温度感知器を8台設置し、発熱が感知され、体温測定の結果37.5度以上の方の入場をご遠慮いただく。
- ・会場入り口にアルコール消毒薬を設置し、手指の除菌後の入場を徹底する。
- ・開場の際、どうしても列が出来てしまう場合には、間隔を取って並んでいただくよう案内する。
- ・コンサート終了後、間隔をあけて移動するようアナウンスを行う。
- ・口からの感染防止のため、休憩中のコーヒー販売等は実施しない。
- ・ブランケットの貸し出しを中止する。
- ・階段の手すりや扉の取っ手等、除菌用薬剤での清掃を強化する。

**(ウ) 一般チケット購入者に対しては、払い戻しを行う。**

- ・説明連絡終了次第、口座振り込みを希望する方の口座確認等を行った後、一斉に4月1日から払い戻しを行う。

**(エ) ネット配信の実施**

- ・県民の皆様が鑑賞できる機会を確保するため、後日アーカイブ配信（画像と音源を後日インターネットで配信）を行う。

以上

**【問い合わせ先】**

山形県観光文化スポーツ部

山形県総合文化芸術館整備推進課長 村形

課長補佐 黒田

電話 023-630-2012 FAX 023-624-9908

**【報道監】**

山形県観光文化スポーツ部次長 齋藤